

## ハチ公北鹿地区支部だより

## 地区支部長あいさつ

ハチ公北鹿地区支部長 畠山美嘉子

今年度、大館、鹿角、北秋田の3つの支部が統合し、新たに「ハチ公北鹿地区支部」として、役員13人体制で活動を開始しました。「まちの保健室」「ふれあい看護体験」「看護の日」「研修会」など、例年通りの行事を実施することができました。会員および関係機関の皆様には、多大なご協力をいただき心より感謝申し上げます。

統合により役員同士の交流が深まり、情報共有を密にできたことは大変良かったと感じております。今後オンラインなど情報ツールも活用し、協力して活動してまいります。

今後とも皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



## 研修会 「これからどうなる？私たちの地域医療」

9月13日（土）北秋田市民病院にて研修会を開催し、会員53名が参加しました。

心不全パンデミック、災害医療の現状、地域の10年後を見据えた医療体制の課題を学び、専門性の壁を越えた多職種連携と地域全体で備える重要性を認識できました。

グループワークではメンバーが役割を分担し、補完しあい、問題を解決していく過程を体験しました。とても楽しく学びの多い研修でした。



講師：北秋田市民病院副院長 佐藤誠医師

## 事業活動報告 《鹿角地区》

【ふれあい看護体験】 7月23日（水）

鹿角高校生6名が参加し、大湯リハビリ温泉病院とかづの厚生病院に分かれて看護体験を実施しました。

学生から将来の夢に役立てたいと感想があり、看護師の職業について理解を深める機会になりました。



【まちの保健室】 9月20日（木）

道の駅おおゆで開催し、健康相談、血圧測定などを行いました。地元の住民や観光客61名が立ち寄ってくださり、興味を持って測定をし、普段から健康に気を付けている方が多いと感じました。

看護協会への理解を深める機会になりました。

## 事業活動報告 《大館地区》

【ふれあい看護体験】7月23日(水)24日(木)

大館市内の高校生17名が参加し、大館市立総合病院、扇田病院、秋田労災病院に分かれて実施しました。参加した高校生は、「白衣を着用して看護師になった気分」や「清潔ケアを行った患者さんからありがとうと感謝された」など、それぞれの体験から看護のやりがいを感じていました。



【まちの保健室】10月25日(土)

いとく大館ショッピングセンターのイベント広場で開催し、血圧測定や転倒予防体操、転倒リスクチェック、ちびっこナース写真撮影を行いました。地域住民48名が参加してくださり、冬に向けて転倒予防の意識づけができました。

## 事業活動報告 《北秋田地区》

【ふれあい看護体験】7月25日(金)

北鷹高校から1名の学生が参加しました。患者さんの足浴等の看護体験、看護師との座談会を行いました。「看護職に興味があったが、看護師になりたいという気持ちが大きくなった。看護を知るととても良い機会になった。参加して大変よかった」などの感想がありました。市内の高校は一校で、同じ期間中のインターンシップ参加者以外を対象としたため、参加者が少なくなっていました。次年度の開催時期や対象の検討が必要と感じました。



【まちの保健室】11月8日(土)

「阿仁文化交流のつどい」に参加し、看護協会のPRと健康に関する相談、パンフレットの配布を行い、50名以上の方が立ち寄ってくださいました。血圧測定も準備しましたが、ほとんどの方が自宅で血圧を測定していると返答し、健康への意識の高さを感じました。

かんごちゃんの姿をみて「かわいい」と子供たちが寄ってきてくれました。チェキを使用して、かんごちゃんと一緒に撮影するのが好評でした。今後も地域に密着した活動を通じて看護協会をPRしていきたいです。



## ふれあい募金事業

看護協会では、会員のみなさまからご協力いただいた募金を、地域で支援活動を行っている施設等へ寄付しています。

今年度は、大館地区の障害者支援施設「日中活動事業所とむとむ」に10万円を寄付しました。



## 令和8年度事業計画

- 役員会5回
- 連絡員長会議 6月
- ふれあい看護体験 7月
- まちの保健室 9月～11月
- 研修会「ナッジで取り組む職場改善」9月26日(土)
- 地区支部だより発行 3月